



25歳の若者に下された不当な死の判決  
 愛する者たちに見守られながら、その瞬間は近づいていく  
 ラスト30分、感動の涙が止まらない“真実”の物語

第59回カンヌ国際映画祭  
 ある視点部門正式出品作品

SALVADOR

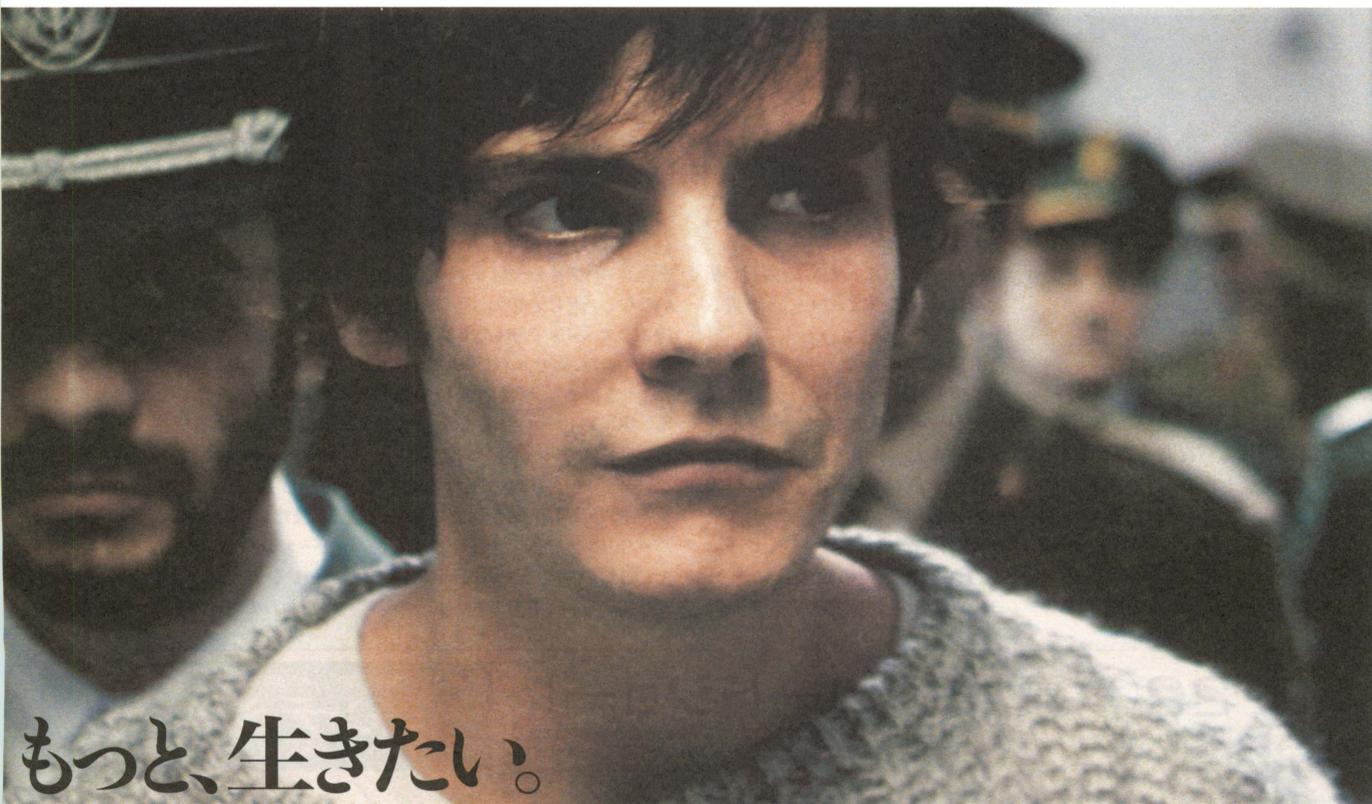
# サルバドルの朝

監督：マヌエル・ウエルガ 脚本：ルイス・アルカラソ 出演：ダニエル・ブリュール「ゲッハイ、レーニン」、レオノール・ワトリング「トーク・トゥー・ハー」、  
 レオナルド・スバラグリア「carmen. カルメン」、イングリッド・ルビオ「マザー・テレサ」、トリスタン・ウヨア「オープン・ユア・アイズ」他

2006/スペイン/135分/カラー/ドルビーSRD/シネマスコープ 提供：アミューズソフトエンタテインメント、CKエンタテインメント 後援：スペイン大使館 配給：CKエンタテインメント[Kinétique]

DANIEL BRÜHL, TRISTÁN ULLOA, LEONOR WATLING, JOEL JOAN, INGRID RUBIO Y LEONARDO SBARAGLIA

Música LLUÍS LLACH Guió LLUÍS ARCARAZO Colaboración Especial MERCEDES SAMPIETRO, CELSO BUGALLO Y DE JOAQUIM CLIMENT, CARLOS FUENTES, ANTONIO DECHENT  
 Maquillaje CAITLIN ACHESON Peluquería MARA COLLAZO ESMORIS Vestuario MARÍA GIL Directora de Casting MARIA TERESA ESTRADA "LA CHATA" Y LAURA CEPEDA Sonido Directo ALASTAIR WIDGERY  
 Edición de Sonido JAMES MUÑOZ Director Artístico ANTXÓN GÓMEZ Montaje AIXALÁ, SANTI BORRIGÓN Director de Producción BERNAT ELÍAS Dirección de Actores MANUEL DUESO Fotografía DAVID OMEDES (A.E.C)  
 Producción Delegada uk ALBERT MARTÍNEZ MARTÍN Producción Ejecutiva JAVIER MÉNDEZ, STEPHEN MARGOLIS Producción JAUME ROURES Dirección MANUEL HUERGA ©Mediapro- Future Films



もっと、生きたい。

第59回カンヌ国際映画祭

ある視点部門正式出品作品

# サルバドールの朝

SALVADOR

監督: マヌエル・ウエルガ 脚本: ルイス・アルカラソ

出演: ダニエル・ブリュール「グッバイ、レーニン！」

レオナルド・ワトリング「トク・トゥ・ハー」

レオナルド・スバラクリア「carmen, カルメン」

イングリッド・ルビオ「マザー・テレサ」

トリスタン・ウヨア「オープン・ユア・アイズ」他

2006 / スペイン / 135分 / カラー / ドルビーSRD / シネマスコープ

提供: アミューズソフトエンタテインメント、CKエンタテインメント

後援: スペイン大使館 配給: CKエンタテインメント | Kinétique |

©Mediapro-Future Films

www.salvadornoasa.com

私たちは決して、  
あの朝を忘れない  
哀しくも切ない、けれど  
愛と希望をくれた  
“サルバドールの朝”を

今から30年余り前、正義感が強く、  
勇敢さと繊細さをあわせ持つ青年  
がいた。彼の名前はサルバドール・  
ブッチ・アンティック。その名は、25

歳の若さで処刑された青年として  
歴史に刻まれている。家族や友人  
たち、誰もが愛さずにはいられな  
かった魅力的な青年が、なぜそんな  
運命を辿ったのか——？

1970年代、独裁政権末期のスペ  
イン。サルバドールは世の中を変え  
たいと願う多くの若者の一人にすぎ  
なかった。だが、活動資金を得るた  
め仲間と銀行強盗を繰り返すうち  
に、反体制の犯罪者としてマークさ

れる。ある日、彼は仲間との密会場  
所に張り込んでいた刑事ともみ合  
い、偶発的に放った銃弾が若い警  
官に当たってしまう。死んだ警官の  
身体にはサルバドール以外の弾丸  
も残されていたが、警察は不当に  
その検死結果をもみ消し、警官殺  
しの政治犯として彼は死刑を求刑  
される。

その日から、家族と友人たちの魂  
を削るような日々が始まった。哀し

みを胸に秘め、微笑みを絶やさず  
「ママが天国から助けてくれる」と  
励まし続ける4人の姉妹、自らの立  
場を危険に晒しながらも断固とし  
て処刑を阻止しようとする弁護士、  
彼の無事を祈る元恋人——。最初  
は敵意を露にしていた看守さえも、  
いつしかサルバドールと固い友情  
で結ばれていく。しかし、再審も恩  
赦も退けられ、その“瞬間”は刻一  
刻と近付いていた……。

## 『デッドマン・ウォーキング』、 『白バラの祈り——ゾフィー・ショル、最期の日々』…そしてまた一つ 魂に届く衝撃の感動作が生まれた



国境を超えて活躍する  
豊かな才能たちが  
実話を普遍的な  
感動作へと昇華した!

平和な時代なら青春を謳歌し、生  
きることを愛したごく普通の若者の  
“青春の反逆”に下された無残な判  
決。もっと、生きたい。その想いが観  
る者の胸に迫り、命の尊さを訴え  
かける。そして、最後の瞬間まで

闘った家族と友人たちの姿は、私  
たちに希望を失わないことの貴さ  
を教えてくれる。  
今も同じ過ちを繰り返す全世界  
に、サルバドールの魂の真実を伝  
えたい——そんな情熱から、本作  
が誕生した。本作は実話であり、残  
された家族はサルバドールの無実  
を主張し現在も闘っている。主人公  
サルバドールには『グッバイ、レー  
ニン!』(03)で数々の映画賞に輝き、  
ヨーロッパ全土で活躍する実力派

ダニエル・ブリュール。4ヶ国語を使  
いこなし、遂にハリウッドデビューも  
決定。スペインで知らない人はい  
ない実在の人物サルバドールを、ま  
さに“生き抜き”、渾身の演技を見せ  
る。サルバドールの元恋人クカに  
は、ペドロ・アルモドバル監督『ト  
ク・トゥ・ハー』(02)の眠れるヒロ  
インを演じ高く評価されたレオノ  
ール・ワトリング。透明感溢れる美し  
さで、切ない恋の思い出を印象深  
く演じている。前半でサルバドール

組織の活動をスタイリッシュな映像  
で描き、後半では家族と友人たち  
の深い悲しみに真正面から迫り、  
シリアスな実話を普遍的な感動エ  
ンタテインメントに仕上げたのは、  
TV、ドキュメンタリー、オリンピック  
やオペラの演出など多彩な才能を  
発揮している後英マヌエル・ウエル  
ガ。また、ボブ・ディランやレナード  
・コーエンなど、反逆する若者のイ  
メージを鮮烈に支える音楽が、随所  
に使われているのも聴き逃せない。

### 9/22(土) 真実のロードショー!

特別鑑賞券¥1,500(税込:当日一般¥1,800のところ)

\*劇場窓口にてご購入頂いた方の中から先着でオリ  
ジナルポストカードをプレゼント!(無くなり次第終了)

日比谷・東宝映画街 全席指定制(初回を除く)

## シャンテシネ

www.chantercine.com

03

3591

1511